Alva ST

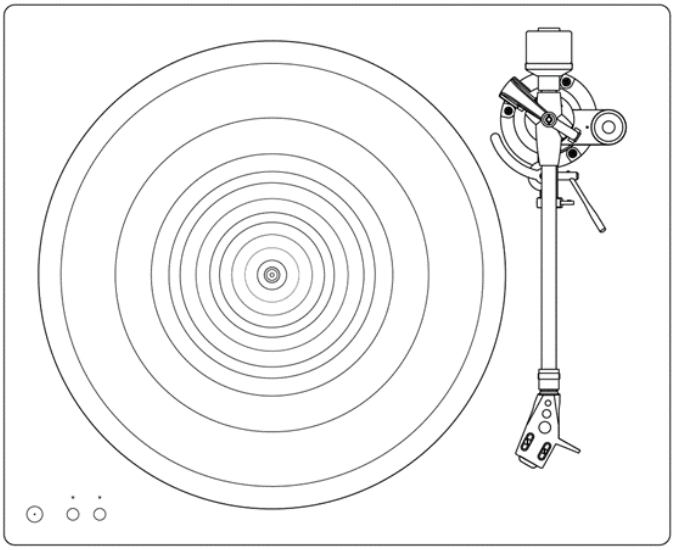
Manual Generated: 19/11/2024 - 10:40

Table of Contents

Alva ST 3
はじめに 3
Alva STに含まれるもの 4
上面図 5
背面から見た図 6
Alva STをセットアップする 7
接続 11
操作方法 13
トラブルシューティング 14
技術仕様 15

Alva ST

Last updated: April 23, 2024 05:14. Revision #12596



ユーザーマニュアル

はじめに

Last updated: July 13, 2022 09:33. Revision #7120

本ガイドは、本機を可能な限り速やかに、かつ簡単に設置し使用できるようにすることを目的に作成されました。本書に掲載の情報は印刷の時点でその正確性に万全を期していますが、継続的な向上がCambridge Audioのポリシーということもあり、設計や仕様は予告なく変更されることがあります。

本書には、著作権により保護された占有情報が含まれます。無断複写・転載を禁じます。当該の製造者の書面による事前の許可なくして、機械や電子、またはその他のいかなる方法によっても本書の一部または全部を複製することを禁じます。商標および登録商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。

 Copyright Cambridge Audio Ltd

Qualcommは、米国およびその他の国で登録されたQualcomm Incorporatedの商標であり、許可を得て使用しています。 aptXは、米国およびその他の国で登録されたQualcomm Technologies International, Ltd.の商標であり、許可を得て使用しています。

Qualcomm aptXは、Qualcomm Technologies International, Ltd.の製品です。

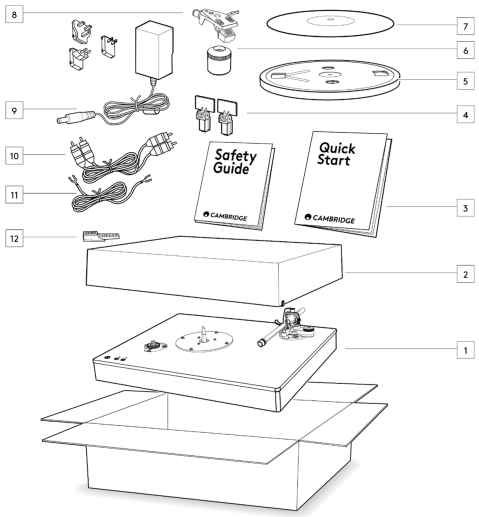
Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、Audio Partnership Plcはライセンス契約に基づきこれらを使用しています。その他の商標および登録商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。

今後の製品、ソフトウェアアップデート、限定オファーに関する今後のニュースについては、必ず http://www.cambridgeaudio.com/register で製品を登録してください。

Alva STに含まれるもの

Last updated: July 12, 2022 10:39. Revision #7119

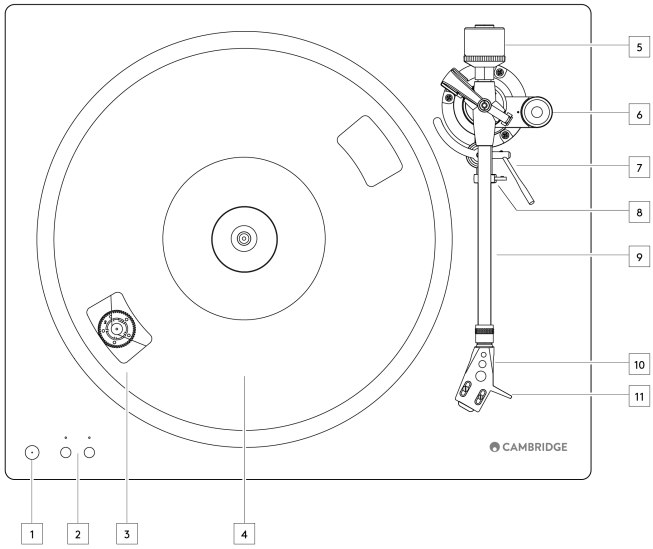
Alva STのパッケージには次のものが含まれます。



1.Alva ST ベルトドライブターンテーブル。
2.ダストカバー
3.クイックスタートガイド&セーフティガイド。
4. ヒンジアセンブリ× 2
5.プラッター
6.分銅。
7.スリップマット。
8.可動コイルカートリッジ付き取り外し可能ヘッドシェル
9.切り替え可能なプラグ付き電源アダプター。
10.RCA ケーブル
11.グランドリード
12.オルトフォンスタイラスゲージ

上面図

Last updated: July 13, 2022 01:20. Revision #7118



1.スタンバイ/オン-スタンバイモード（暗いLEDで示されます）とオン（明るいLEDで示されます）を切り替えます。

2.スタート/ストップボタンとスピード選択ボタン - プラッターの回転を33RPMまたは45RPMで開始または停止するために使用します。

3.駆動モーター

4.プラッター

5.トーンアームカウンターウェイト - スタイラストラッキング力を調整するために使用します。

6.アンチスケートダイヤル - アンチスケート機能の調整を可能にします。

7.トーンアームリフトレバー - トーンアームを静かに持ち上げたり下げたりするために使用します。

8.トーンアームレストとクランプ - 使用していないときにトーンアームを固定するために使用します。

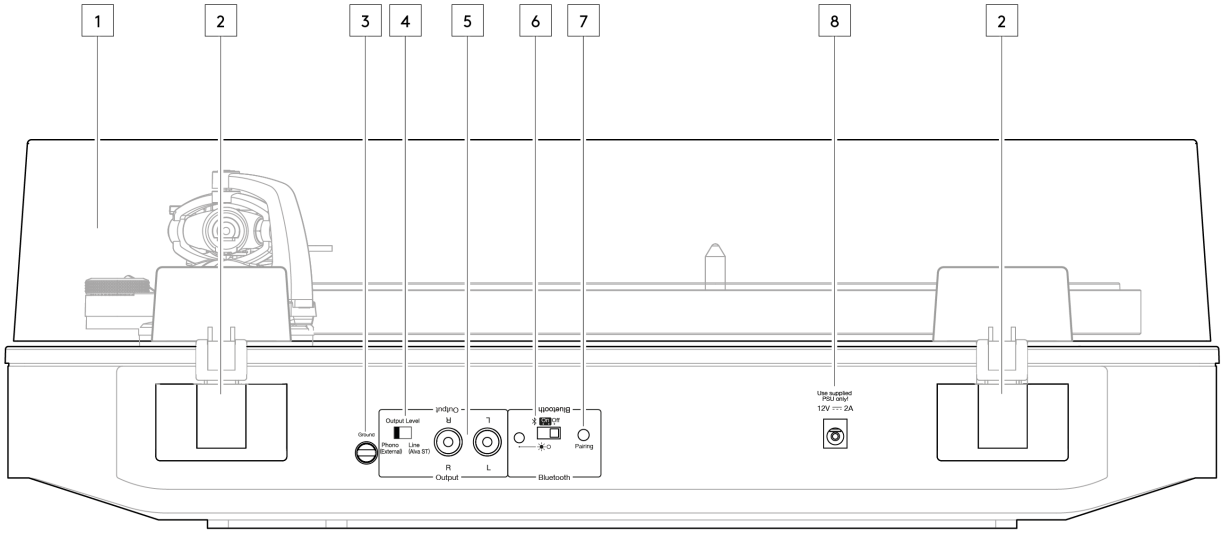
9.トーンアーム

10.楕円形のスタイラス付き可動磁石カートリッジ。

11.フィンガーリフト付きヘッドシェル

背面から見た図

Last updated: July 13, 2022 09:34. Revision #7117



1.カバー

2.カバー ヒンジ

3.アース接続ネジ

4.出力レベルスイッチ - ラインレベルまたはフォノレベル出力のいずれかを選択します。

ライン：スイッチを「ライン」に設定すると、内部フォノステージが使用されます
フォノ：スイッチを「フォノ」に設定すると、外部フォノステージを使用する必要があります。

5.シグナル出力端子

6.LEDオン/ オフ スイッチ付きBluetoothステータス

7.Bluetoothペアリング ボタン

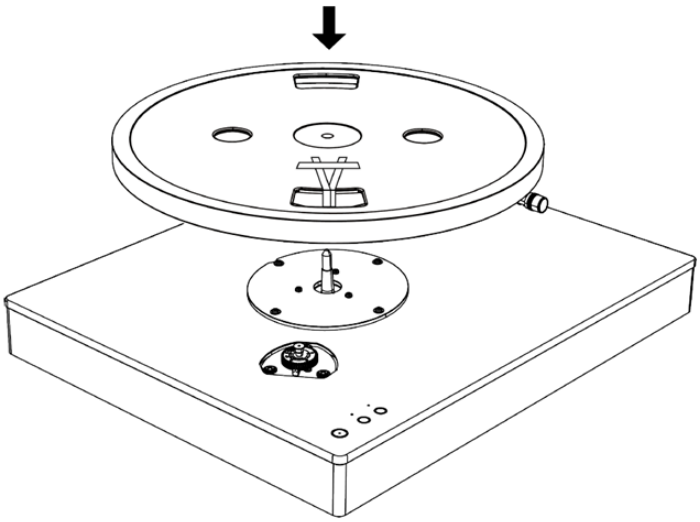
8.DC 12V電源ソケット

Alva STをセットアップする

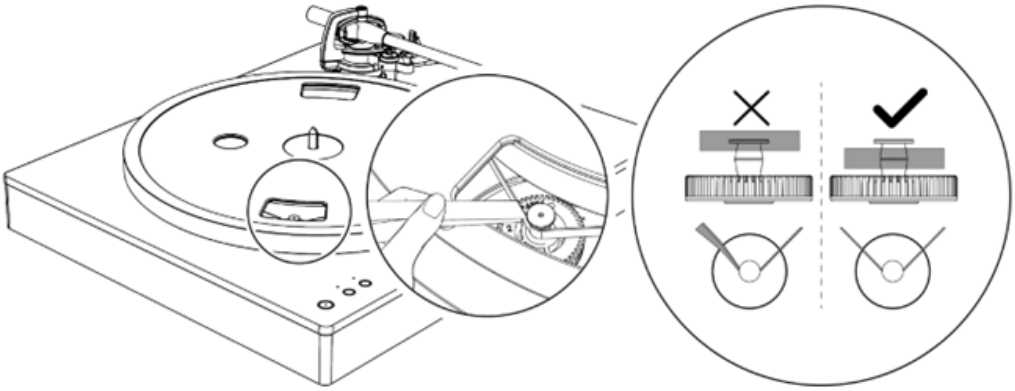
Last updated: June 28, 2022 02:35. Revision #7116

ターンテーブルの箱を開けたら、組み立ての準備として、すべての部品を取り出してください。

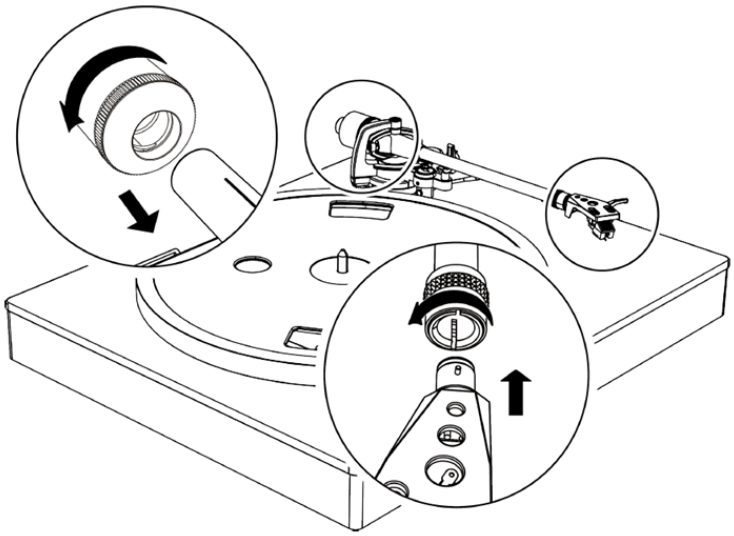
1.レコードをターンテーブルに設置します。



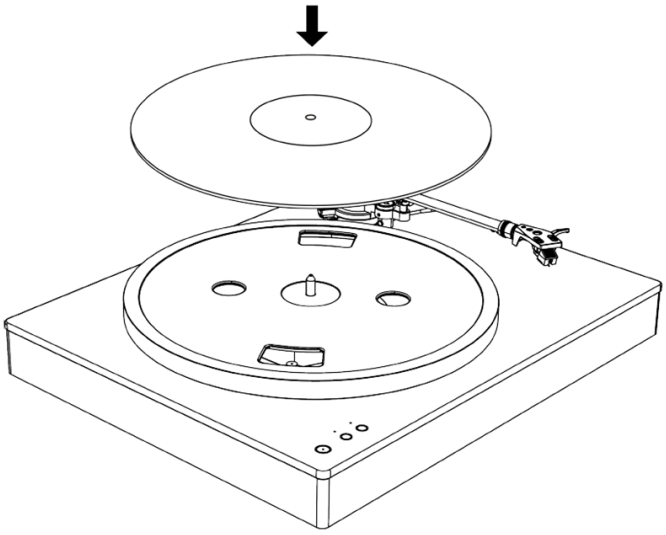
2. ドライブベルトをモーターの周囲に取り付け、モーターがスピンドルに正しく装着されていることを確認します。



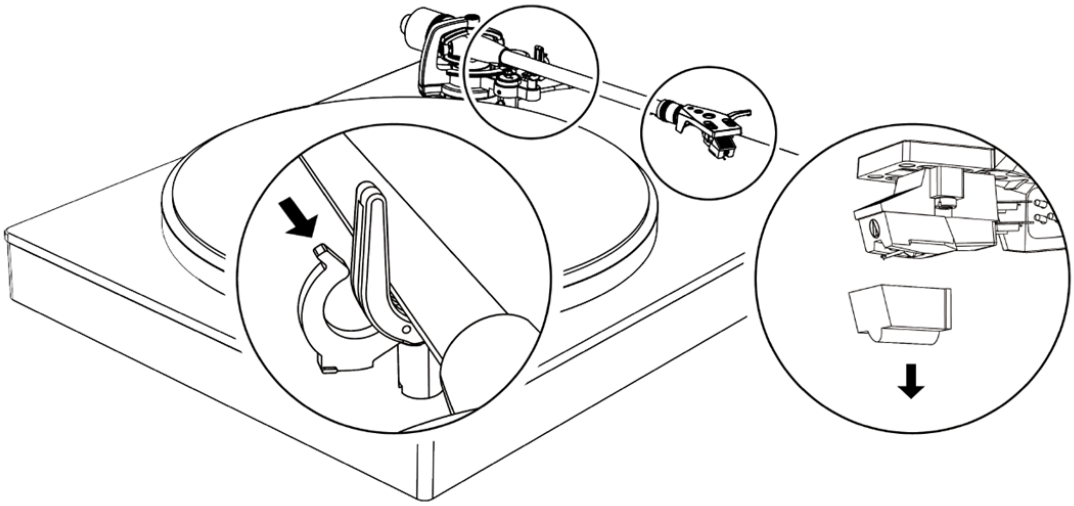
3. カウンターウェイトをトーンアームの端に押し込んで回転させ、ヘッドシェルとカートリッジアセンブリを慎重に取り付けます。



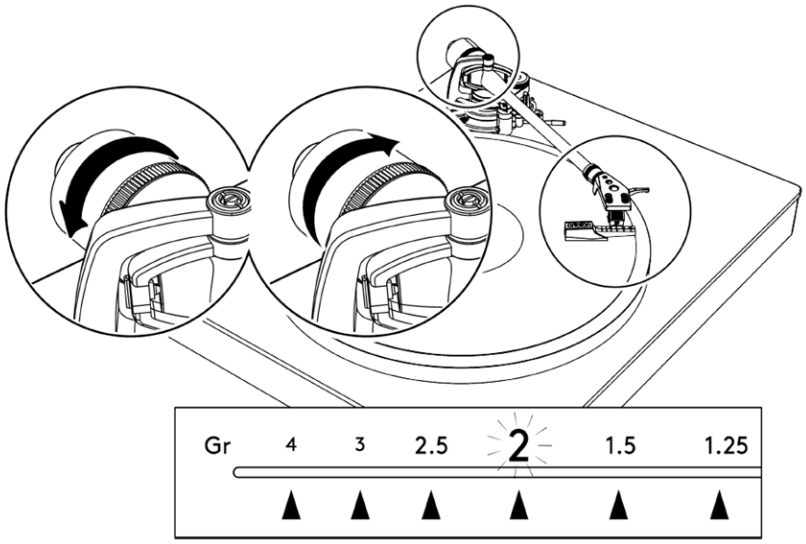
4.スリップマットを大皿の上に置きます。



5. トーンアームをトーンアーム レストから離して、レコード針の保護カバーを外します。アンチスケートダイヤルが「0」に設定されていることを確認します。



6. レコード針トラッキングフォースゲージをプラッタの上に置き、レコード針を慎重に「2」に下げます。

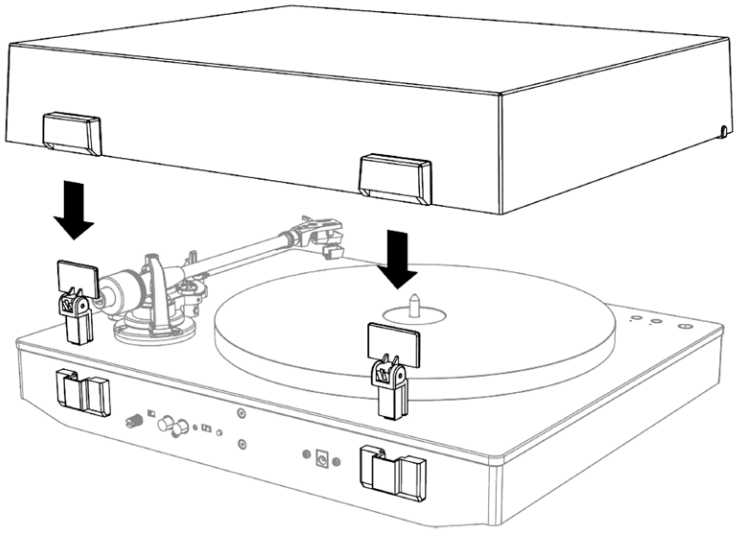


トラッキング力が正しく設定されていることを確認することは、ターンテーブルの性能にとって重要であり、記録への損傷を最小限に抑えるのに役立ちます。

カウンターウェイトを調整するには、トーンアームを残りの部分に戻します。反時計回りに回転してバランスウェイトを増やし、時計回りに回転させてバランスウェイトを減らします。この工程では、カートリッジのバランスを適切にとるための注意と根気が必要です。

スタイラス フォースメーターが水平になるまでカウンターウェイトを調整します。アンチスケートダイヤルを「2」に設定し、カートリッジのトラッキング力に合わせます。

7.ターンテーブルにヒンジをはめて、カバーを取り付けます。



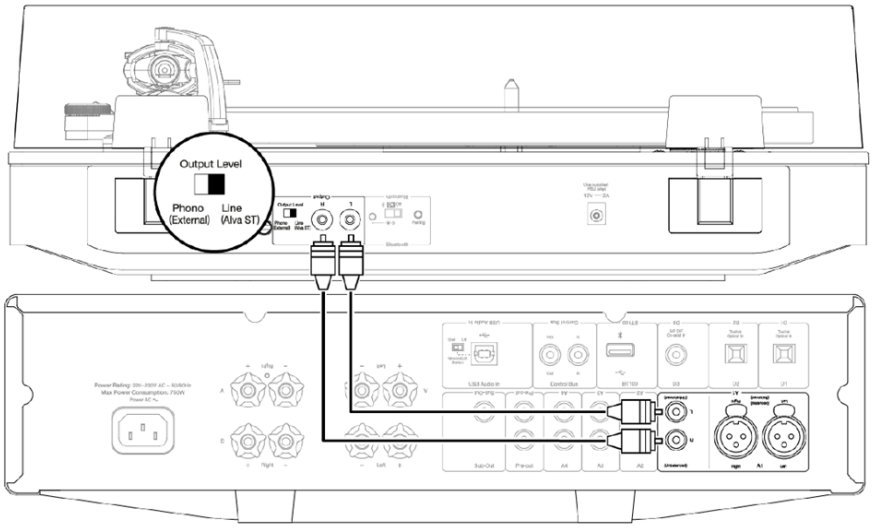
接続

Last updated: July 13, 2022 01:26. Revision #11443

アナログ オーディオ接続

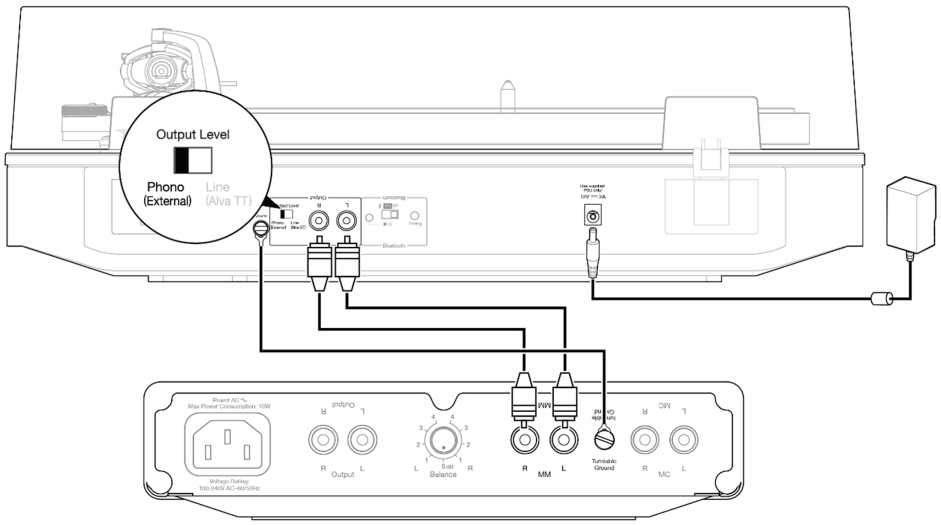
出力レベル接続

1. 「出力レベルスイッチ」を「ライン」に切り替えます。
2. 高品質のRCA相互接続を使用して、Alva STV2のオーディオ出力をアンプのラインレベル入力に接続します。
   注意： 外部フォノステージ、またはターンテーブルを「ライン」に設定したフォノレベル入力に接続しないでください。



フォノ接続

1. 「出力レベルスイッチ」を「ライン」に切り替えます。
2. アース・リード線を Alva ST のアース接続ねじと、アース・リード線の接続先の装置に接続します。
3. 高品質のRCAインターコネクトを使用して、Alva STのオーディオ出力を外部フォノステージまたはアンプのフォノ入力に接続します。
   注意： ターンテーブルをフォノレベルで出力するように設定した状態でラインレベルの入力に接続しないでください。



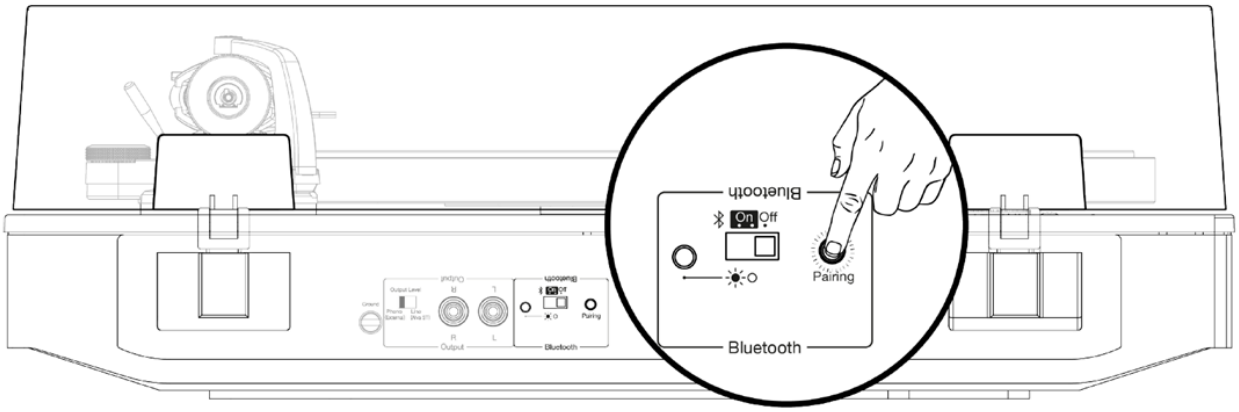
Bluetooth接続

ペアリング

1. BTスイッチがONに設定されていることを確認します。
2. ペアリング ボタンを2秒間長押しして、ペアリングモードに入ります。
3. ターンテーブルをBluetoothデバイスにまだ接続していない場合は、Bluetoothデバイスがペアリングモードに設定されていることを確認します(これを行う方法については、Bluetoothデバイスの手順を参照してください)。

4. ターンテーブルの近くにペアリングモードになっている他のBluetoothデバイス(ポータブルスピーカー、ラップトップ、スマートテレビなど)がないことを確認します。
5. ターンテーブルは、Bluetoothデバイスと自動的にペアリングされます。
6. ペアリングボタンを10秒間押し続けることで、すべての接続を消去し、Bluetoothをオフにすることができます。

注:Bluetoothはデフォルトで最後にペアリングされた端末への接続を試みます。



Bluetooth LEDステータス

速く点滅 – ペアリング モードにあります。

ゆっくり点滅 – ペアリングされた端末を検索しています。

常時点灯 – 端末とペアリングされていることを示します。

周期的に点灯 – aptX/aptX HDコーデックで端末とペアリングしたことを示します。

操作方法

Last updated: July 13, 2022 09:36. Revision #7114

レコードを再生する

1. レコードをスピンドルからプラッターの上に置き、天面の電源ボタンを押します。
2. トップパネルにある適切なプラッターの回転速度（「33」または「45」）ボタンを押します。
3. ターンテーブルの後方へとリフトレバーを動かして、トーンアームを持ち上げます。
4. トーンアームをレコードの任意の場所（溝）に合わせます。
5. ターンテーブルの前方へとリフトレバーを動かして、トーンアームを下げます。

再生を終了する

1. リフトレバーでトーンアームを持ち上げます。
2. トーンアームをトーンアーム レストに移動します。
3. トーンアーム クランプでトーンアームを留めます。
4. 回転速度ボタンを押して、プラッターの回転を止めます。
5. 電源ボタンを押して、スタンバイモードにします。

自動電源切断（APD：Auto Power Down）

Alva ST は自動電源切断（APD：Auto Power Down）を有効にした状態でセットアップされ、20分間使用しないと、自動的にスタンバイモードに切り替わります。

APD を無効にするには:APDをオフにするには、スタンバイ状態にあるときに電源ボタンを5秒間押し続けます。

APD を再度有効にするには:APDを再びオンにするには、ターンテーブルに電源ケーブルを差し込んで電源ボタンを押し続けます。

注意：フォノ出力が選択されると、APD は自動的に無効になります。

トラブルシューティング

Last updated: June 28, 2022 02:35. Revision #7113

両方のチャンネルで音が聞こえない。
 アンプがオンになっていることを確認します。
 アンプで正しい入力ソースが選択されていることを確認します。
 アンプとターンテーブル間のすべての接続が安全であることを確認します。
・ スタイラスがレコードに十分接触していることを確認します。
 アンプとラウドスピーカーの接続が安定していることを確認します。

音が歪んでいる、または不安定
 内蔵プリアンプの設定を確認し、ターンテーブルが正しいアンプ入力に接続されていることを確認します。
 レコードが正しい速度で再生されていることを確認します。
 スタイラスフォースゲージを使用して、トラッキング力が正しく設定されていることを確認します。この測定にアンチスケート値を一致させ、
 出力レベルスイッチが「フォノ」に設定されている場合は、アース線の接続が点灯していることを確認します。
 レコードとスタイラスの状態を確認します。
 ターンテーブルが水平に置かれ、外部の振動を拾っていないことを確認します。

レコード針が下りずにレコードを飛び越えてしまう
 レコード針の保護が取り外されていることを確認します。
 スタイラスフォースゲージを使用して、トラッキング力が正しく設定されていることを確認します。この測定にアンチスケート値を一致させ、
 レコードとレコード針の状態を確認します。
 ターンテーブルが水平に置かれ、外部の振動を拾っていないことを確認します。
 レコードとレコード針の状態を確認します。

ターンテーブルがBluetooth再生端末に接続しない
 ターンテーブルとデバイスが離れすぎていないことを確認します。
 デバイスがペアリングモードになっていることを確認します。
 ターンテーブルがペアリングモードになっていることを確認します。

ターンテーブルが違うBluetooth再生端末に接続してしまう
 他のBluetooth端末をすべてオフにしてください。
 ターンテーブルにペアリングされている端末をすべて消去してください。

Bluetoothで音楽を聴いているときに、音や再生が安定しない。
 Bluetooth信号がブロックまたは中断されていないことを確認します。
 Bluetooth再生デバイスをターンテーブルに近づけます。

技術仕様

Last updated: October 13, 2022 03:54. Revision #7121

ターンテーブル

ターンテーブルの種類
ベルトドライブ

回転速度
33 1/3、45RPM

ワウ＆フラッター
<0.12%

プラッター材料
アルミニウムダイカスト

プラッター直径
305mm

トーンアーム

種類
取り外し可能なヘッドシェルを使用した静的バランスのとれたトーンアーム

有効長
221.5mm

オーバーハング
19mm

有効質量
19.8g

内蔵フォノステージ

ゲイン@1kHz
42dB

公称出力(付属カートリッジ)
250m Vrms

等価入力ノイズ (A-WEIGHTED)
0.1u VRMS

RIAA偏差
+/- 0.3dB 30Hz-20kHz

SN比 (1V出力、20-20K BW)
>90dB

THD+N 1KHZ
0.0025%

入力インピーダンス
47kΩ

入力容量
330pF

出力

オーディオ出力
RCA フォノ/ライン レベル(切り替え可能)

Bluetooth
SBC/ aptX/ aptX HD

一般

電源
DC 12V

消費電力
最大10W、 <0.3W (スタンバイ)

寸法（W X H X D）
435 x 139 x 366.7mm

重量
9kg

カートリッジ

種類
移動磁気カートリッジ

周波数特性
+/- 0.5dB 30Hz-20kHz

レコード針
楕円

カンチレバー
合金管

出力レベル
1.8~3.6mV @ 1kHz

推奨追従性
2g

推奨負荷
47kΩ